

平成31年3月期第1四半期 決算補足説明資料



2018年8月9日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

株式会社 昭和真空

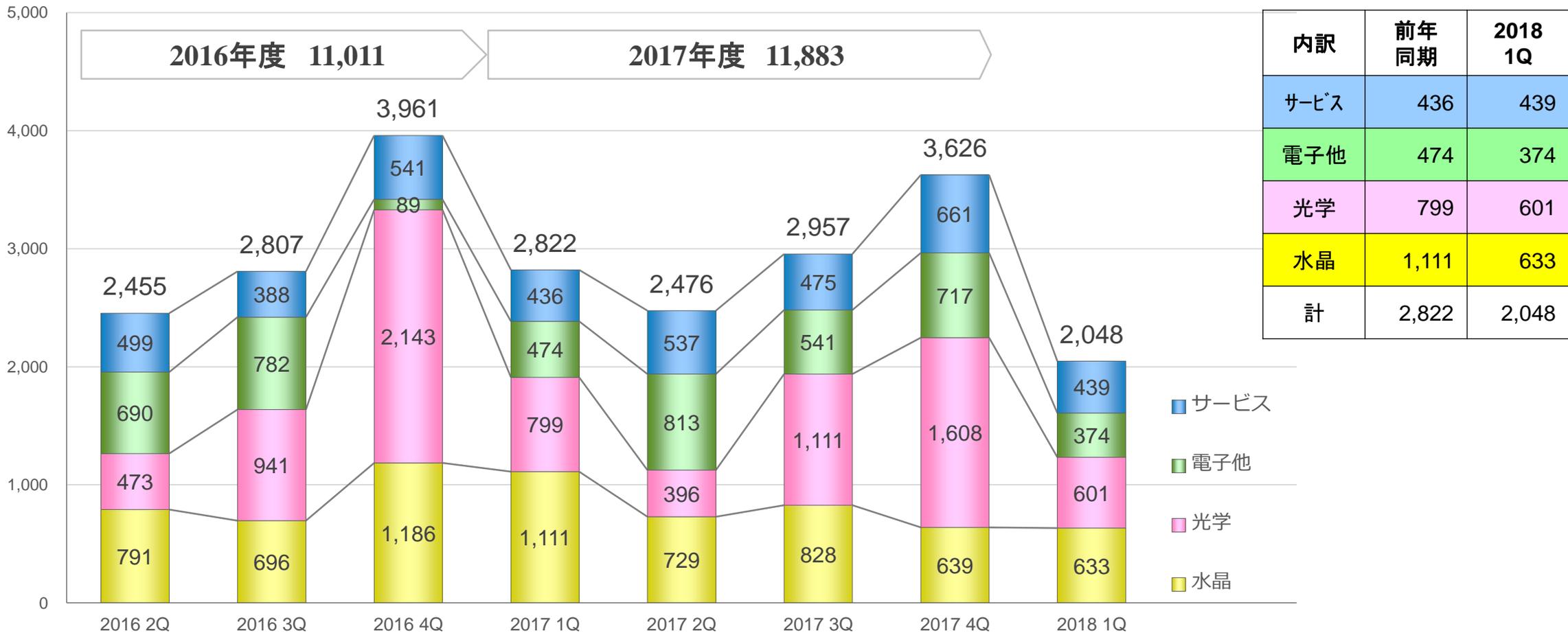
証券コード：6384 東証JASDAQ

第1四半期経営成績の概況 (連結)

(百万円)	2017年度		2018年度			
	1 Q 実績		1 Q 実績		対前年同四半期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	2,822	—	2,048	—	▲773	▲27.4%
売上高	2,065	100.0%	2,107	100.0%	41	2.0%
営業利益	232	11.3%	193	9.2%	▲39	▲17.0%
経常利益	221	10.7%	205	9.8%	▲15	▲6.9%
当期純利益	150	7.3%	100	4.8%	▲50	▲33.6%

受注高品目別推移 (四半期、連結)

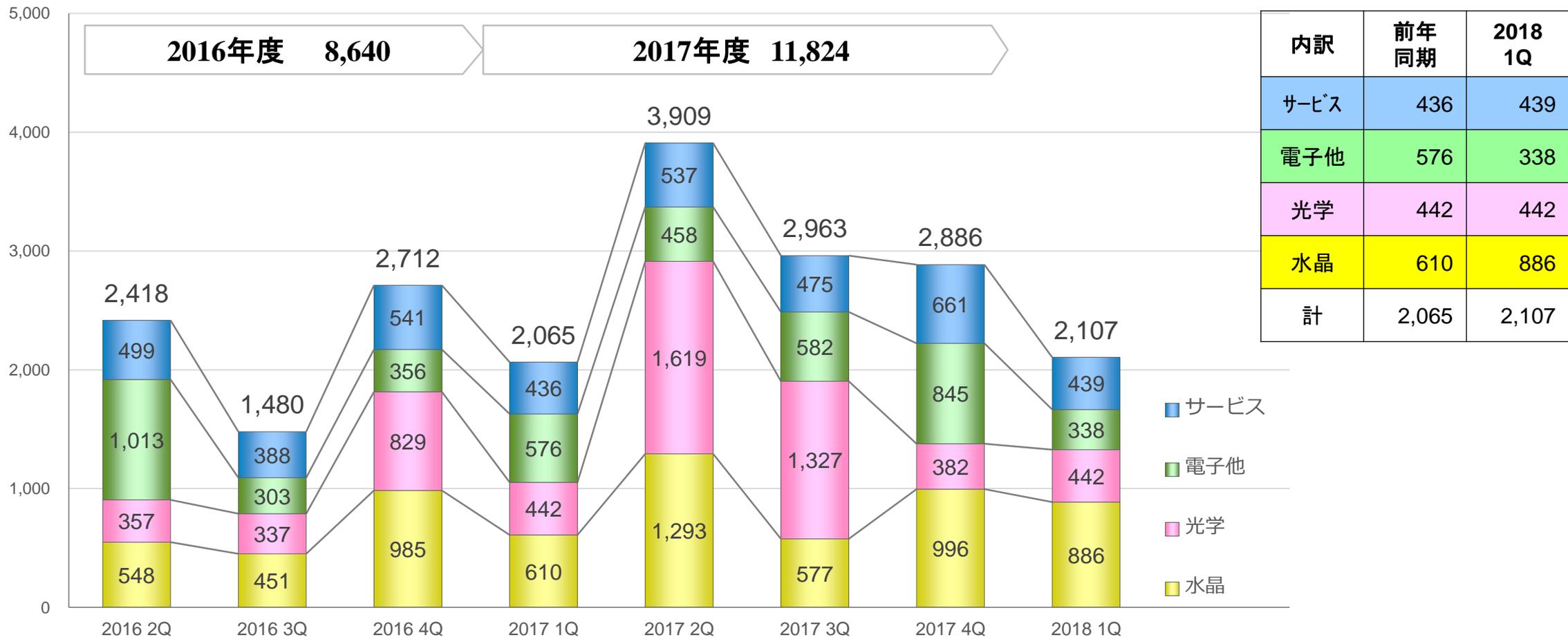
(単位：百万円)



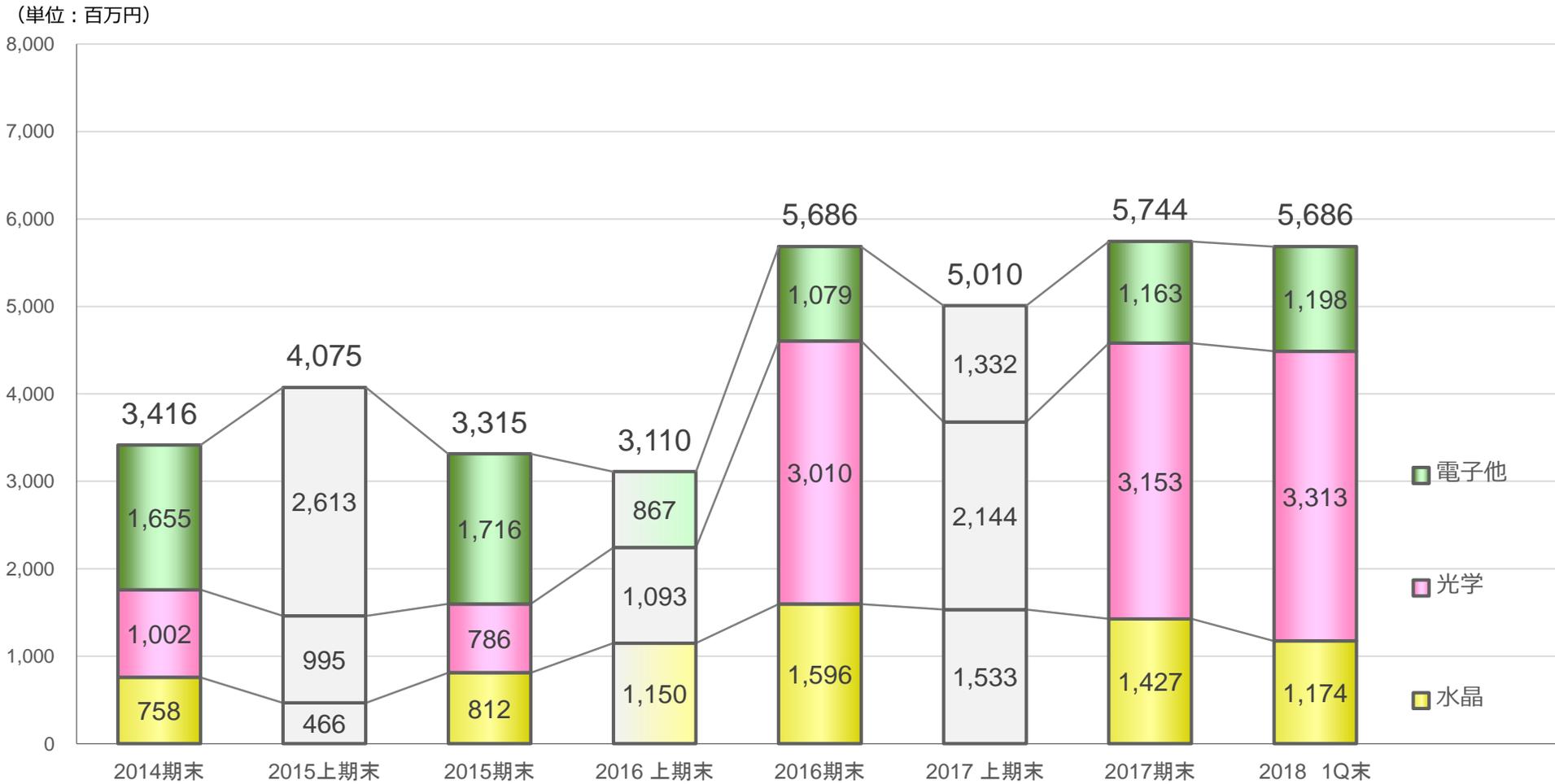
売上高品目別推移 (四半期、連結)



(単位：百万円)



受注残品目別推移 (連結)



- ① デバイスメーカーの設備投資意欲は継続も、
次世代設備見据え、現行増産設備の一部に慎重な動き
- ② 期初受注残等を背景に、稼働率は良好に推移
- ③ 客先都合等により、一部2Q以降の
受注・売上計上に延期となった案件あり
- ④ 次世代製品向け依頼実験、装置開発に注力



業績の見通し及び今後の展望

2018年度通期業績予想 (連結累計)



前回発表（2018年5月10日）からの変更はございません。

(百万円)			上期 予想	下期 予想	通期 予想
	1Q 実績	2Q 予想			
売上高	2,107	4,093	6,200	6,300	12,500
営業利益	193	430	623	871	1,494
経常利益	205	415	620	880	1,500
当期純利益	100	329	429	609	1,038

- ① 水晶デバイス向け次期主力装置の開発
- ② 光学装置の生産体制・品質向上への取り組み強化
- ③ 顧客との共同開発の実施と成果の実現
- ④ グループ間の連携強化とアジア市場への対応強化

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 昭和真空
SHOWA SHINKU CO., LTD.